

石垣市史 各論編 考古」 発行と記念講演開催のお知らせ

考古学からみた八重山の歴史を1冊にまとめた『石垣市史 各論編 考古』を発刊いたしました。2010年に発見され大きな話題となった白保竿根田原洞穴遺跡の最新の研究成果をはじめ、旧石器時代から近・現代までの人びとの暮らしを様々な視点から豊富なイラストと写真を用いて解説しています。

本体価格：3,700円

販売店：村中書店、山田書店、南山舎、島のもの屋、
ブックスきょうはんやいま店、Jショップてとて（市役所内売店）

また、発行を記念して石垣市史編集委員の金武正紀氏、石垣博孝氏、石垣久雄氏による講演・座談会を開催いたします。

入場は無料ですので、ぜひご来場ください。

日時：平成27年11月13日（金）午後6時開演

場所：大濱信泉記念館多目的ホール 入場無料

【お問い合わせ】

教育委員会市史編集課 ☎0980-82-1252



（石垣市新川ビロースク遺跡発掘1982年）

指定文化財の台風被害について

相次いで石垣島を襲った台風15号と21号により、市内にある指定文化財も大きな被害を受けました。文化財課では15号の直後から危険性の除去を最優先に復旧作業を進めてきましたが、当該文化財の見学に訪れた皆様には、立ち入り制限などで多大なご迷惑もおかけしました。また、天然記念物の周辺では、倒木や大量の落葉も発生しましたが、ボランティア清掃により、これらを綺麗に蘇らせてくれた地域もあります。文化財の復旧作業・周辺清掃活動にご尽力いただいた皆様に対し、心より御礼申し上げます。今後も、地域の宝である文化財の保護活動にご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。【お問い合わせ】 教育委員会文化財課 電話：0980-83-7269



台風15号による宮良浜川原のヤラブ並木被害



台風21号による米原のヤエヤマヤシ群落被害

市立図書館からのお知らせ

開館25周年記念 秋の読書週間企画 **BLIND BOOK** ~開けてからの楽しみ~

包装紙で包まれ題名も作者も隠された本に、誰かが書いたその本の短いおすすめ文が貼ってあります。そのおすすめ文だけを参考にして本を選んで借りるという企画です。どんな本なのかは包みを開けてみるまでわかりません。開けてからの楽しみです。自分では選びそうにない面白い本に出会えた！という読書の秋ならではの楽しみをどうぞ味わってください。

期間：11月11日（水）まで 場所：石垣市立図書館1階エントランスホール

本の展示 ☆アートの秋〔児童書〕絵画・音楽・舞台などの児童書を紹介
★書評で紹介された図書〔郷土書〕地元新聞、沖縄本島の紙上に掲載された書評とともに本を展示
☆沖縄の児童文学〔郷土書〕八重山・沖縄を取上げた児童文学作品。沖縄県出身の作家の絵本などを紹介

蔵書点検による閉館のお知らせ 期間：11月12日（木）～11月24日（火）



蔵書点検は、石垣市立図書館所蔵の本を職員が1冊ずつ確認をする作業です。約26万冊余りの図書すべてを細かく点検確認し、不明本の所在の搜索や棚の入れ替えなどを手作業で行いますので日数を要します。長期間の閉館になりご迷惑をおかけしますが、日々の円滑な図書館サービスに必要な点検作業ですので、ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。なお、新聞は玄関入口の風除室で閲覧できますので、どうぞご利用ください。
〔新聞閲覧時間：午前10時～午後5時 土日はお休みです。〕

【お問い合わせ】 石垣市立図書館 ☎0980-83-3862